

加西の歴史がマンガ本に「ねひめのとき 根日女伝説×『パフェちっく!』」

加西市は、次世代を担う子どもたちに、「ふるさと加西」に対する愛着や誇りを育んでもらおうと、播磨国風土記に記述のある根日女伝承をテーマにしたマンガ本「ねひめのとき 根日女伝説×『パフェちっく!』」を作成しました。

マンガ本は全国書店、インターネットで販売中。市内の小・中学生（小学3年～中学3年）には、無料で配布しました。



- **著者**／ななじ眺さん（加西市出身）。現在、集英社マーガレットに「あるいとう」を連載中。
- **価格**／324円（税込）
- **販売場所**／全国書店、インターネット
- **あらすじ**／北条鉄道で加西市を訪れたいとこの「新保壺」と「新保大也」。二人は同じ女の子に思いを寄せている。その関係は、1500年前に播磨国賀毛郡を舞台に繰り広げられた「根日女伝承」と同じだと壺が話し出す。
※ななじ眺さんサイン会が、5月17日（土）の14時から西村書店で行われます。先着50人。

光田和伸先生の播磨国風土記講座「播磨国から日本へ」

加西市は、播磨国風土記が編纂されてから1300年とされる平成27年（2015年）に向けて、平成24・25年度と好評だった「播磨国風土記」講座を今年度も開催します。

今年は「播磨国から日本へ～『播磨国風土記』のちから～」と題して、1回ごとにテーマを変え、全8回講座で行います。第8回は光田先生と野外でフィールドワーク（現地講座、時間未定）を行う予定です。内容は市ホームページをご覧ください。



昨年の講座の様子

開催日（18:00～19:45）

第1回	5月23日（金）	第5回	10月24日（金）
第2回	6月27日（金）	第6回	11月28日（金）
第3回	7月25日（金）	第7回	1月23日（金）
第4回	8月22日（金）	第8回	2月28日（土）

- **場 所**／市民会館小ホールまたは健康福祉会館研修室
- **講 師**／光田和伸准教授（国際日本文化研究センター）
- **定 員**／130人（先着順）
- **受講料**／1回500円（全講座申し込みの場合3,000円）
※受講時に受講料を納入していただきます。
- **申 込**／申込用紙（市ホームページ）をFAXしてください。

【問合せ先】 播磨国風土記1300年事業推進室 ☎④8756 FAX④31800 harima1300@city.kasai.lg.jp

ねっぴ〜&7ドッキー博士の風土記の里をたずねて

第8回 三重の里

博士、今回は三重の里ですね。

ここは『播磨国風土記』に書かれている里でも、おもしろい話が土地の名前の由来になっておる里なんじゃ。

前に紹介した吸谷町にある修布（すふ）の井も、女の人が井戸に吸いこまれた話だったけど、怖くないよね？

少し怖いかもしれんぞ。『播磨国風土記』には、こう書かれておるんじゃ。「昔、ある女がおって、タケノコをぬいて、布に包んで食べたところ、体が三重に折れ曲がって座り込み立ち上がれなくなった。だから三重の里という」と。



風土記ドキドキ！そんなおいしいタケノコだったのかしら。ところで三重の里って現在のどこなんですか？三重県ならわかるけど。

下里川の中下流域の一角が三重の里と考えられておるんじゃ。実は三重県も、疲れたヤマトタケルノミコトの足が、三重にまがったことが由来と『古事記』にあるんじゃ。

博士、イオンモール加西北条店の北西に「三重橋」ってあるよね。

よく知ってるのう。昔、北条が「三重北条」と呼ばれていた名が残っておるのじゃ。しかし、三重の里の範囲は後の地名の変化を考えると、もう少し研究が必要なんじゃ。

三重橋



問合せ先／播磨国風土記推進室 ☎④ 8756

来年5月4日に向け「こども狂言塾」がスタート

加西市は4月4日、来年5月の播磨国風土記編纂1300年祭のイベント「能と狂言」に向け、野村萬斎さんが監修した創作狂言を演じる「こども狂言塾」のオーディションをアステアかさいで行いました。

オーディションに参加した小学5、6年生25人(市内18人)が、5人1組に分かれ自己紹介をした後、「このあたりのものでござる」と狂言師の高野和憲さんの手本に続いて復唱。狂言の動きの基礎となる「すり足」にも挑戦しました。

加西市能・狂言プロジェクト総合プロデューサーの笛方藤田流十一世宗家の藤田六郎兵衛さんから5人が、発声や体の動き、舞台度胸などを基準に審査し、25人全員が合格しました。



高野さんからすり足を教わる児童

【問合せ先】 播磨国風土記1300年事業推進室 ☎④8756 FAX④1800 harima1300@city.kasai.lg.jp

「成人式努力賞」を受賞



左から西脇隆太さん(東笠原町)、富山巧貴さん(山下町)、東一和佐さん(西笠原町)

平成26年加西市成人式実行委員会が3月26日、エッサムグリーンホール(東京都千代田区)で行われた「第14回成人式大賞2014」で「成人式努力賞」を受賞しました。

同委員会は、市内福祉施設(さくらの家、善防園、希望の郷)の障がいのある方と協力して、パンやクッキー、さをり織りなどの新商品を開発し、昨年10月の「北条の宿はくらんかい」で販売。11月には、福祉施設の販売経路の拡大に協力しました。

また、新成人全員で一つの物を作り上げたいという想いから、成人式参加者の写真を貼り合わせて文字「ゆとり」を形作り、看板を完成させました。看板は、市役所1階に平成27年1月11日まで設置しています。

【問合せ先】 文化スポーツ課(生涯学習係) ☎④8773 FAX④1803 koryu@city.kasai.lg.jp

北条鉄道利用促進キャンペーン「片道無料」

加西市は、北条鉄道の良さを認識してもらおうと「北条鉄道利用促進キャンペーン」を実施します。

優待券を利用して乗車された方は、1回分の乗車が無料になります。また、北条鉄道からドーナツをプレゼントします。キャンペーン期間中の沿線イベントなどにご利用ください。

- **期 間** / 5月1日(木) ~ 7月31日(木)
- **利用方法** / ①優待券を切り取ってください。
②降車(運賃支払い)時に優待券を運転士にお渡しください。
③運転士から「ドーナツ引換券」を受け取ってください。
ドーナツは北条町駅でプレゼントします。
- **注意事項** / 1枚につきお一人様、1回限り有効です。
※複写、印刷したものは無効です。

期間中の主な沿線イベント(15頁参照)

- **後藤又兵衛展** 5月8日(木) 多間寺(尾崎町)
- **神鉄ハイキング** 5月20日(火) 播磨下里駅集合
- **神鉄ハイキング** 6月10日(火) 粟生駅集合

問合せ先/加西市観光案内所 ☎④8823

北条鉄道利用促進キャンペーン
~応援は年1回の乗車から~

北条鉄道乗車優待券

有効期限/平成26年7月31日
※複写・印刷したものは無効



【問合せ先】 人口増政策課 ☎④8700 北条鉄道(株) ☎④0036

※優待券は切り取って使用してください。